



KSP 関甲新学生野球  
2022 新人戦

新  
宜和  
現社2年

2号

2試合連続!

HR

上武大学D戦  
7-6  
延長10回を制せず  
激闘3時間55分

|      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
|      | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | 十 | 計 | H  | E |
| 上武大D | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 2 | 7 | 13 | 4 |
| 常磐大A | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 14 | 2 |

関甲新学生野球・新人戦の第3戦、常磐大学Bは上武大学Dと3時間55分の激闘の末、6-7で敗北した。

【6/5上武大学第2野球場】初回表、常磐大学Aの先発は安達嵩斗(2年)。先頭打者を三振に取り、四球で出塁を許すも後続を抑える立ち上がりみせる。その裏、2番大隈聖蓮(2年)が安打、続く3番所宜和(2年)が2ラン本塁打を放ち、2点を先制し0-2。2回裏、7番境澤裕斗(1年)の2塁打、8番長瀬祥太(2年)の四球、新人戦主将・1番小関貫太の適時2塁打で2点を追加し、0-4。先発安達は制球に苦しみ毎回走者を出すのが要所で抑える粘り強さで4回途中を0点に抑える。しかし、5回表、投手花枝元気(1年)は先頭を抑えるも、1死満塁の場面で捕手長瀬の後逸により1点を返され1-4。6回裏、3番所が左前適時打により1点を追加し、1-5。7回表、投手山田早喜(2年)が先頭を抑えるも、

安打と失策で1死2,3塁とし、続く相手5番に3ラン本塁打を打たれ3点を追加され4-5。続く8回表、投手野口航(2年)が連続安打と四球で1死満塁、続く打者を死球により追加点を許し5-5の同点に追いつかれる。

試合は延長タイブレーク(無死1,2塁から開始)に突入。9回から投手野口に代わり三浦彰浩(2年)。先頭打者のバントを阻止したが、高めに浮いたチェンジアップを捉えられ2塁打により1点を追加され、続く打者にも適時打を許し、7-5と逆転。その裏、先頭小関が倒れるも、2番大隈の中前適時打により1点を返したが後続が三振に倒れ、7-6で敗北した。バッテリーは安達、花枝、山田一長瀬。野口、三浦一飯塚大翔(8回)(2年)。(文・井川泰徳)

星取表(2022年6月5日現在)

|   | 常磐大A   | 上武大D | 作新大 | 茨城大 | 宇都宮大 | 試合 | 勝 | 負 | 分 | 勝率    |
|---|--------|------|-----|-----|------|----|---|---|---|-------|
| 2 | 常磐大学A  | ★    |     | ☆   | ☆    | 3  | 2 | 1 |   | .667  |
| 1 | 上武大学D  | ☆    | ☆   |     | ☆    | 3  | 3 |   |   | 1.000 |
| 3 | 作新学院大学 |      | ★   | ★   | ☆    | 3  | 1 | 2 |   | .333  |
| 3 | 茨城大学   | ★    |     | ☆   | ★    | 3  | 1 | 2 |   | .333  |
| 5 | 宇都宮大学  | ★    | ★   | ★   | ☆    | 4  | 1 | 3 |   | .250  |

予告

最終戦!

作新学院大学戦

6/11 12:00

作新学院大学野球場(無観客)